

院内感染の進捗状況

1月16日に他院で新型コロナ抗原陽性であった当院職員は、昨日18日のPCR検査、LAMP検査ともに陰性であり、抗原検査は偽陽性である可能性が強く、同部署全員のPCR検査を施行したところ全員陰性が確認されました。また、昨日別の部署の職員のPCR陽性が確認されましたが、院外での感染と考えられ、同様に同部署職員すべて就業中適切な感染対策をしており、全員のPCR陰性を確認しました。

以上のように今回の2名における院内感染のさらなる拡大の可能性はないと考えられ、病院としては通常通りの診療を適切な感染対策をもって行っておりますので安心してご来院ください。

相模原病院 院長 金田悟郎